

# BUỔI

Trung văn ①



## Luyện tập

### 問題 5 3 :

以前、猫の雑誌で読者の人の投稿を読んでほっとさせられたことがある。子育てが一段落したという投稿者の女性は、日々猫に癒されているそうなのだが、猫がごはんを食べたりしただけで「たくさん食べて偉いね」などと褒めちぎっているのだという。そんな自分の行動から、自分の子どもにも口うるさいことばかり言わずに、もっと優しく接して褒めてやればよかった」と①振り遑っていたのだが、子どものいない私にもその言葉は心に染み入るものだった。

子どもに限らず、家族や友人や恋人に私たちはさまざまな期待をし、時に「本人のため」という理由から厳しい態度をとることがある。特に「親」という立場であれば、子どもを自立した大人にこなければ、というプレッシャーからどうしても厳しくなってしまうだろう。しかし、それは時に本人を必要以上に追いつめ、最低限の「自信」すら奪ってしまうこともある。(中略)

だからといって、②毎日本当に食べて寝て遊んでばかりいられても困るといえば困るが、基本的には元気でいてくれたらそれで OK な気がする。

問い 1 : ①振り返っていたのはだれか。

1. 筆者
2. 投稿者の女性
3. 猫
4. 投稿者の女性の子ども

問い 2 : ②毎日本当に食べて寝て遊んでばかりいられても困るといえば困るとはどういうことか。

1. 母親が全然子どもを叱らず放っておくと、子どもが困る
2. 母親が家事もせず、子どもの世話もしないと、ほかの人が困る
3. 子どもが遊んでばかりでは、大人になったときのことが心配で親は困る
4. 子どもが食べて寝て遊んでばかりいては体に悪いので、親は心配で困る

問い3：この文章で筆者が最も言いたいことは何か。

1. 自分の将来のために相手に期待をすることは恥ずかしいから、やめたほうがいい
2. 投稿者の女性が子どもにも猫にも優しく接するという話は、心温まることである
3. 子どもを首立した大人にするために、甘やかさず厳しく接するのはりっぱなことである
4. 相手のためと思ってとった厳しい態度が、逆に相手を追いつめてしまう場合もある